

地球温暖化防止対策
九州間伐紙（コピー用紙）「木になる紙」の普及

「国民が支える森林づくり運動」推進協議会（会長：九州森林管理局長）は、九州で流通している間伐材を利用したコピー用紙「木になる紙」の供給を開始しました。

1 経緯

九州森林管理局では、間伐材の入った紙を使用することによって山を元気にさせるとの方針のもと、県、製紙会社等が参画した「国民が支える森林づくり運動」推進協議会を平成18年12月に立ち上げ、封筒、ファイルなどの間伐材製品の普及に努めて参りました。

国の機関の調達基準であるグリーン購入法の基本方針が平成21年2月13日に閣議決定され、古紙100%のコピー用紙に加え、古紙と間伐材が入ったコピー用紙（間伐紙）も調達品目とされたことから検討を重ねて参りました。

昨年5月には、九州7県と九州森林管理局は、九州間伐紙の購入を推進することとした「九州の森林づくりに関する共同宣言」を採択しております。

2 「木になる紙」の概要

大王製紙株が製造を担当しました。製品化に当たっては、平成22年度からグリーン購入法の適合ラインとなる総合評価値80点以上（平成21年度のみは70点以上でグリーン購入法適合）としました。

区 分		評価値
古紙	70%	50点
間伐材(クラフト方式)	30%	30点
白色度	69%	6点
総合評価値		86点

製品そのものへの間伐材の配合に関係なく、製品を製造している工場で間伐材が利用されていけば、利用されている間伐材の量に応じて間伐材が配合していると見なす方式で、実配合を保證するものではありません。

3 間伐材チップの供給

間伐材チップの確認のためのガイドライン（平成21年2月林野庁）に基づき、九州各地の森林組合等から伊万里木材市場（佐賀県伊万里市）経由で西九州木材事業協同組合（佐賀県伊万里市）へ丸太を出荷し、西九州木材事業協同組合でラミナを製材した残りからチップを生産、船で大王製紙株式会社三島工場へ送りました。

4 入手方法

九州各県の卸商・文具店から購入できます。

（製品のお問い合わせ先）

（株）ファイル 滝、中山 092-921-1506

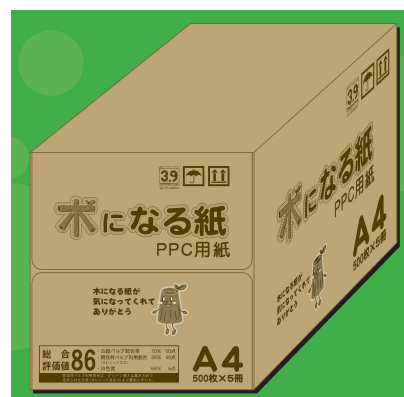
新生紙パルプ商事（株）

九州支店 安岡、町田 092-271-2801

東京本店 金井 03-3259-5080

5 主な調達先（平成21年4月現在）

環境省、林野庁、各森林管理局、福岡県、佐賀県、九州電力（株）、RKB 毎日放送



6 今後の方針

調達先が増えてきたため、間伐材チップの追加生産を行い、「木になる紙」の安定供給を図ります。また、販売による収益の一部を、間伐推進へ活用させる仕組みづくりに取り組みます。

【問い合わせ先】

企画調整室長 高塚

TEL：096-328-3511